

# 徳とく泉すい寺じ報ほう

No. 5 8

発行

令和4年8月

発行元 徳 泉 寺

仙台市宮城野区

榴岡 3-10-3

(022)297-4248

[tokusenji.send](mailto:tokusenji.sendai@gmail.com)

[ai@gmail.com](mailto:tokusenji.sendai@gmail.com)



## ホームページ

[tokusenji-](http://tokusenji-sendai.com)

[sendai.com](http://tokusenji-sendai.com)



## Instagram

[tokusenji.sendai](https://www.instagram.com/tokusenji.sendai)



TOKUSENJI.SENDAI

2022

こ

も

の

つ

ど

い

八月五日(金曜日)、二十二日(月曜日)の二日間、「2022」  
どものつどいin徳泉寺」を行いました。

五日は八名、二十二日は十五名と少人数でしたのでみんなの名  
前を覚えるところからスタート。名前のわかる関係はこじんまり  
と居心地よく、終始あたたかい雰囲気の中活動できました。

コロナ禍での開催ということで、感染防止に努めながら、でも  
楽しむことを諦めたくないと考えた「サイレントスイカわり」。声  
の代わりに拍手でプレイヤーを応援するというものです。結果、  
なかなか思い通りにいかなくてつい遠慮がちに声が出たりもしま  
したが、あまり経験したことがない「スイカわり」で見事に棒を  
命中させた子もいて、大いに盛り上がりました。

子ども達を取り巻く環境が多様化している現代において、学校  
と家庭以外の「第三の居場所作り」の必要性が叫ばれています。  
徳泉寺もそんな居場所の一つになれたらと考えて、このつどいを  
続けています。今年もサポーターとして高校生・大学生・保護者  
や地域の方々にご協力いただいで無事に開催することができま  
した。ありがとうございます。

活動の流れ 自己紹介↓勤行(おつとめ)↓清掃↓読み聞かせ↓  
自主学习↓サイレントスイカわり↓黙食↓感想記入↓終わりの会



### 《参加者の感想》

参加してくれたお子さん達には「自分のこと」と「誰かほかのひ  
のこと」という二つの視点で感想を書いてもらいました。これは言い  
換えれば「自分の生命いっばい生きる」と「他者と共に生きる」こ  
との振り返りです。お子さん達が感じたことを紹介します。

#### 自分のこと

- ・そうじをがんばった。スイカ  
わりをがんばった。落ち葉を  
たくさんあつめた。
- ・おつとめをしている間、とて  
も大変だったけど、ずっと正  
座しておつとめをできたの  
で良かった。
- ・そして、ほこりを残さず会  
館の2階をそうじできまし  
た。

- ・自分はスイカわりが楽しか  
かったです。すごく白熱して楽  
しかったです。次もまたスイ  
カわりをしたいです。

- ・世界に生きていてよかった。

#### ほかのひとのこと

- ・kさんや5年生チームがお  
つとめで正座をずっと続けて  
いたのがすごいなあと思いま  
した。
- ・Hさんがそうじのときに重  
い物でそうじをしていたので  
すごいなと思いました。
- ・みんなで勉強すると一人で  
勉強するより集中できてはか  
どりました。
- ・色々な人が自分に話しかけ  
てくれた。Sさんが自主学习  
の時によく自分に話しかけて  
くれた。嬉しかった。
- ・Eさんのスイカわりの威力  
がなくて驚いた。

素直な言葉に思わず笑みがこぼれます。

本堂内に活動のまとめを掲示します。ご来院の際、ご覧ください。